

# 優秀賞

タイトル 古き良き時代の重厚な佇まいに、  
現代の快適性を融合

タイプ 持家一戸建

構造 在来木造

講評

意匠性だけでなく、断熱性や省エネ性など、実際に住み続ける上での基本的なことをきちんと押さえている。アルミ製の玄関引き戸も既製品をうまく組合わせており、今後も長く住み継いでいこうという意思を感じさせる。

リフォーム前後の写真



リフォーム前



リフォーム前

リフォーム後

## リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/特筆すべき住宅性能向上の内容など

曾祖父・祖父・父と代々大切に受け継がれてきた、築103年になる明治時代の住まい。施主の生家で、都会から帰省するたびに古くて暗く、寒い建物だと思わずにはいられなかったため、この家に住もう家族のためにも快適な家にならうと部分改装を決意されました。歴史ある佇まいをできるだけ確保するとともに、足腰の弱くなった

や力強さを見せる工夫を施し、空間全体は柱や梁と壁の色のコントラストを活かした郷愁のある色彩としました。安らぎのある空間づくりのため、天井高を利用した間接照明も積極的に導入。擬石を使用した腰壁（結界）と壁面で動線と電材を整理し、すっきりとした視界を確保しました。また、今回の改装には該当しない続き間となる和室との一体感も持たせるように、建具をデザインしています。

### <施主の感想>

「伝統的な和室から障子を開けると、そこは平成の明治。食卓をりて強度のある梁はむき出しにして、古い木造建築の構造の美しさ

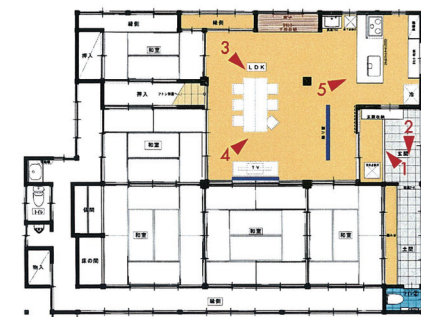
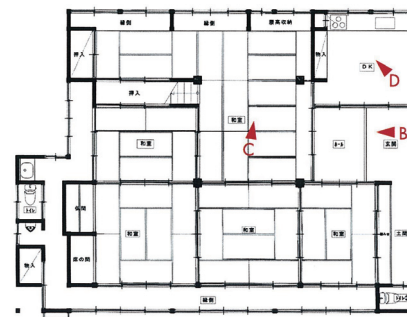
高年齢者のためにも椅子に座って団欒できる場所をつくりたいというご希望もありました。9寸角の太い大黒柱を中心に、自然に逆らわない樹木本来の曲がり度のある梁はむき出しにして、古い木造建築の構造の美しさ  
性能向上の特性

### 特に配慮した住宅性能

玄関引戸にはセミクロスタイプのアルミサッシ、北側の縁側手前障子を入れるなど、断熱に配慮した。照明には蛍光灯とLEDを使用して、雰囲気大切にしながら省エネも実現させている。

## データ

所在地	福岡県大飯郡おおい町	築後年数	103年	施工期間	75 日間
該当工事面積	60 m <sup>2</sup> /総工事床面積 80 m <sup>2</sup>	該当部分工事費	1,600 万円/総工事費	2,000 万円	
居住者構成	15歳以上65歳未満: 3 人/65歳以上:	人/15歳未満:	人/ペット:		
設計会社	ミサワホーム近畿(株)	担当者	今任 晴夫		
施工会社	同上	担当者	斉藤 義孝		



S=1/200

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部